

内科専攻医・指導医の皆さまへ

J-OSLERの概要

J-OSLERで積み重ねる内科専門研修記録

日本内科学会専門医制度審議会

J-OSLER検討委員会

2021年5月



Online system for **S**tandardized **L**og of **E**valuation and **R**egistration of specialty training system

J-OSLER = WEB内科専門研修手帳

専攻医の努力 + 指導医の形成的指導

双方向性の研修評価

プログラム内評価 + プログラム外評価

プログラム管理委員会による修了認定

専門研修の標準化・見える化・質の担保

J-OSLER最新情報は日本内科学会HPから

<https://www.naika.or.jp/nintei/j-osler/>

J-OSLER

[J-OSLERとは](#) [ご利用までの流れ](#) [登録と評価](#) [よくあるご質問](#) [利用上の注意](#) [お問い合わせ](#)



i J-OSLERからのお知らせ

- 2021.04.23 2021年4月23日のシステムメンテナンスにより[アプリケーションを修正](#)いたしました。
- 2021.04.21 2021年4月23日 9:00～11:30 サーバメンテナンスを実施いたします。
メンテナンス中はシステムをご利用いただけません。ご不便をおかけし申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



[J-OSLERとは >](#)



[ご利用までの流れ >](#)



[登録と評価 >](#)



[よくあるご質問 >](#)



[利用上の注意 >](#)

J-OSLERをご利用中の方



[ログイン](#)

**はじめてご利用になる
専攻医の方**

[専攻医
新規登録](#)

[お問い合わせ](#)

専攻医の先生 まず新規登録を

<https://web.j-osler.jp/josler/sm0101/mailAddressSoshin.html>



トップ > メールアドレス送信

■ メールアドレス送信

STEP1
メールアドレス確認

STEP2
システム利用の同意

STEP3
利用者情報登録

STEP4
担当指導医登録申請

STEP5
担当指導医登録申請完了

ユーザー情報の仮登録を行います。

ご入力いただいたメールアドレス宛に、本登録用のURLをお送りいたします。

メールアドレスをご入力の上、「メールを送信する」ボタンをクリックして下さい。

※メールフィルターを設定されている場合は本メールが拒否されない様に解除願います。

※携帯電話メールアドレスは入力できません。

■ 基本情報入力

メールアドレス

必須

PCの個人メールアドレスを入力してください。

例: xxxx@xxxx.ne.jp [半角英数字100文字以内]

確認のためもう一度入力してください。

メールを送信する 

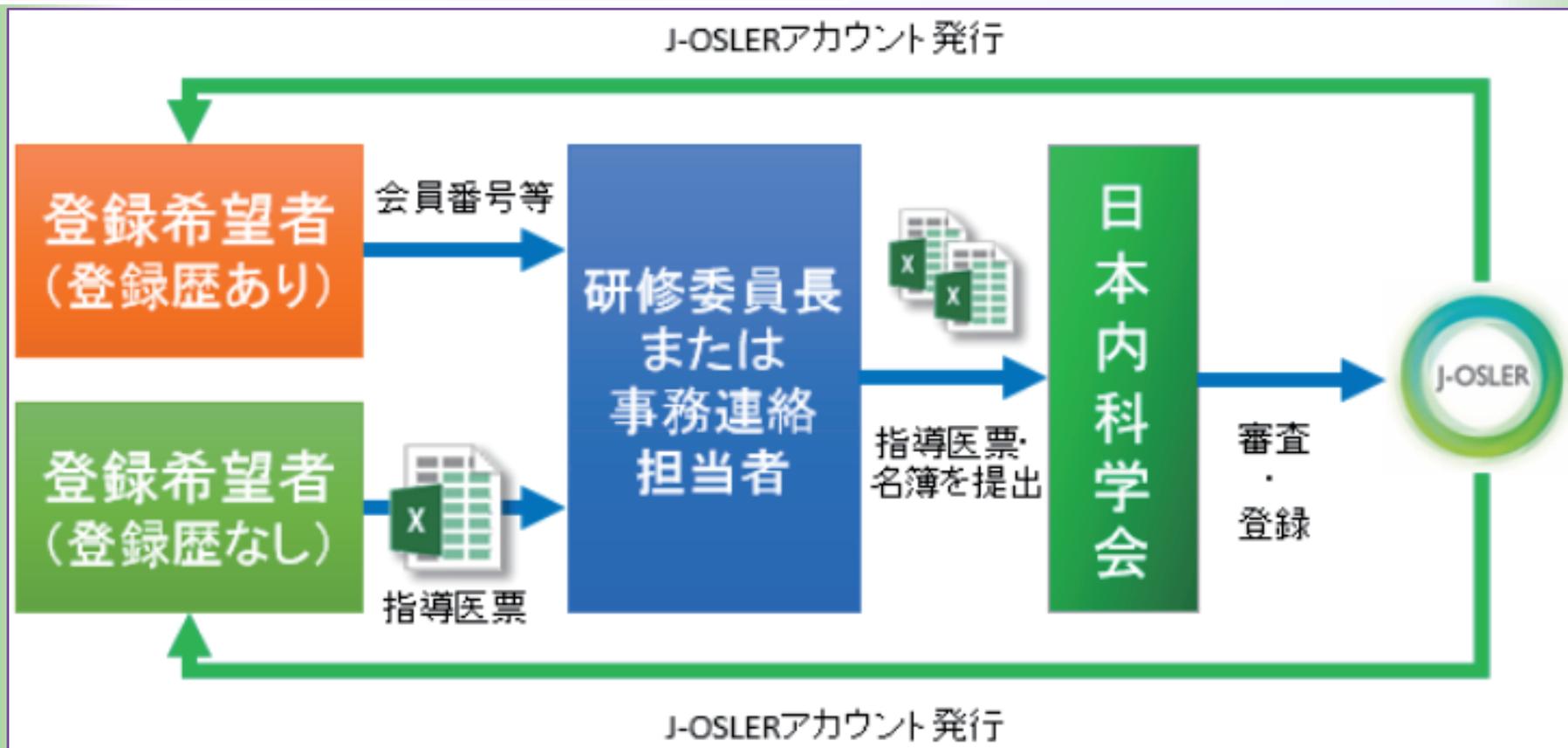
内科指導医の新規申請

<https://www.naika.or.jp/nintei/j-osler/issue/>

2026年度以降は認定資格要件として以下のいずれかを満たすこと。

1. 総合内科専門医であること(望ましい)
2. 内科専門医を取得し, 1回以上更新していること

	必要な条件	2025年までの 暫定措置
認定資格	総合内科専門医	認定内科医
臨床経験年数	7年以上(初期研修からカウント)	
業績発表	過去5年間で3篇以上あること (共著者・共同研究者でも可。商業誌は不可)	
その他	研修プログラムに参加している施設で常勤(週4日以上、週32時間以上の勤務)していること(勤務時間が十分であれば、雇用契約上は非常勤でも可)。	





内科版J-OSLER年間スケジュール(標準)

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/12/NAIKA_J-OSLER_standard_schedule_A4_2.pdf

	1～2年目												3年目～												研修修了後～
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
症例 専攻医 症例指導医	症例 登録・評価												症例 登録・評価												登録した研修実績の参照のみ可能
病歴要約 専攻医 担当指導医	病歴要約 (個別評価) 登録・評価																								
病歴要約 (一次評価) 専攻医 病歴指導医 プログラム統括責任者	病歴要約 (一次評価) 登録可												病歴要約 (一次評価) 提出・評価												
病歴要約 (二次評価) 専攻医 査読委員													病歴要約 (二次評価) 提出・評価												
技術技能評価 専攻医 担当指導医	技術技能評価				技術技能評価				技術技能評価				技術技能評価				技術技能評価								
研修評価 専攻医 担当指導医	自己評価				自己評価				自己評価				自己評価				自己評価								
	指導医評価				指導医評価				指導医評価				指導医評価				指導医評価								
	専攻医評価				専攻医評価				専攻医評価				専攻医評価				専攻医評価								
	多職種評価				多職種評価				多職種評価				多職種評価				多職種評価								
修了認定 専攻医 プログラム統括責任者	学術活動等 登録可												学術活動等 登録可												
																									修了認定

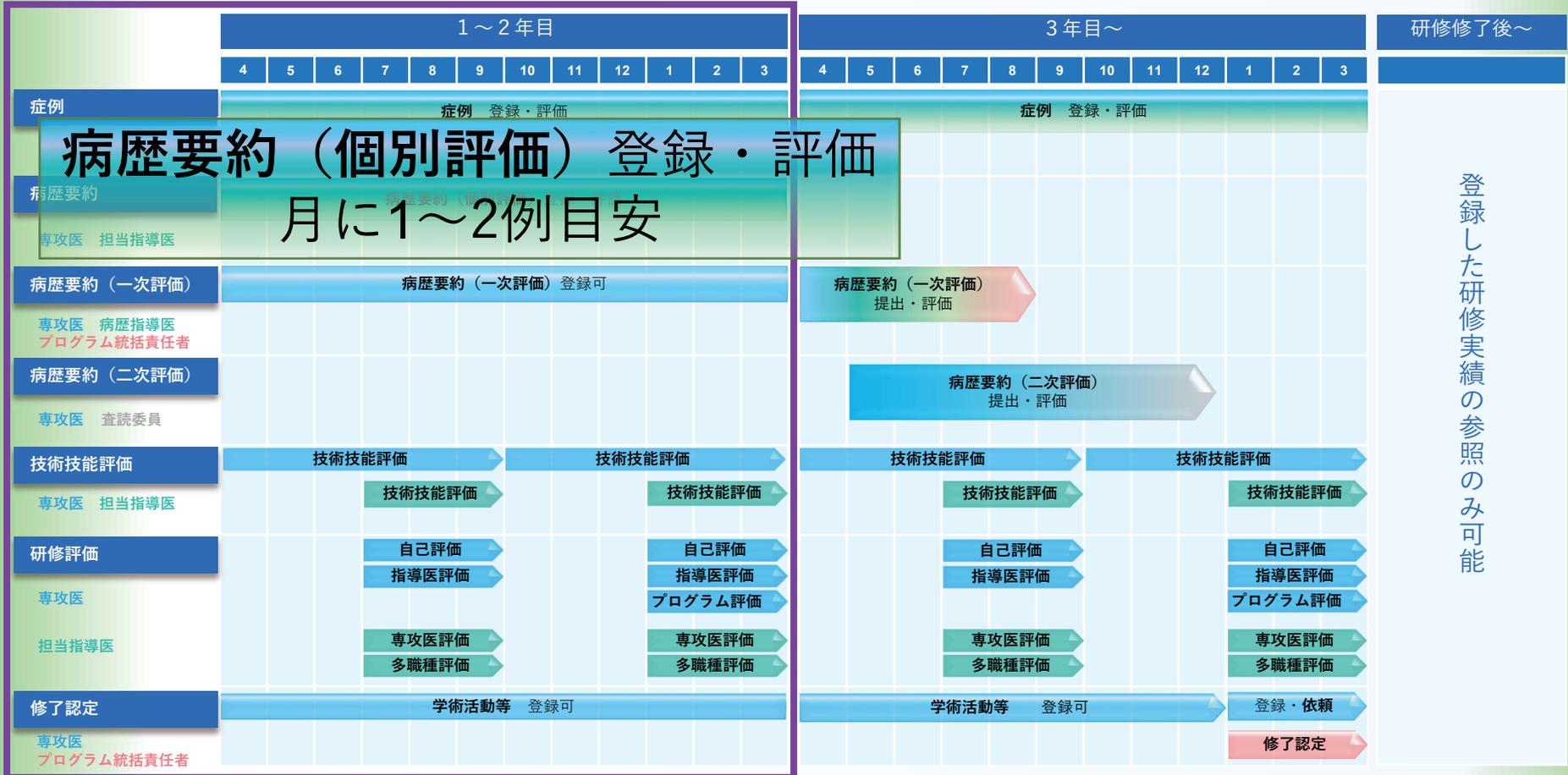


内科版J-OSLER年間スケジュール(標準)

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/12/NAIKA_J-OSLER_standard_schedule_A4_2.pdf



登録した研修実績の参照のみ可能

専門医試験



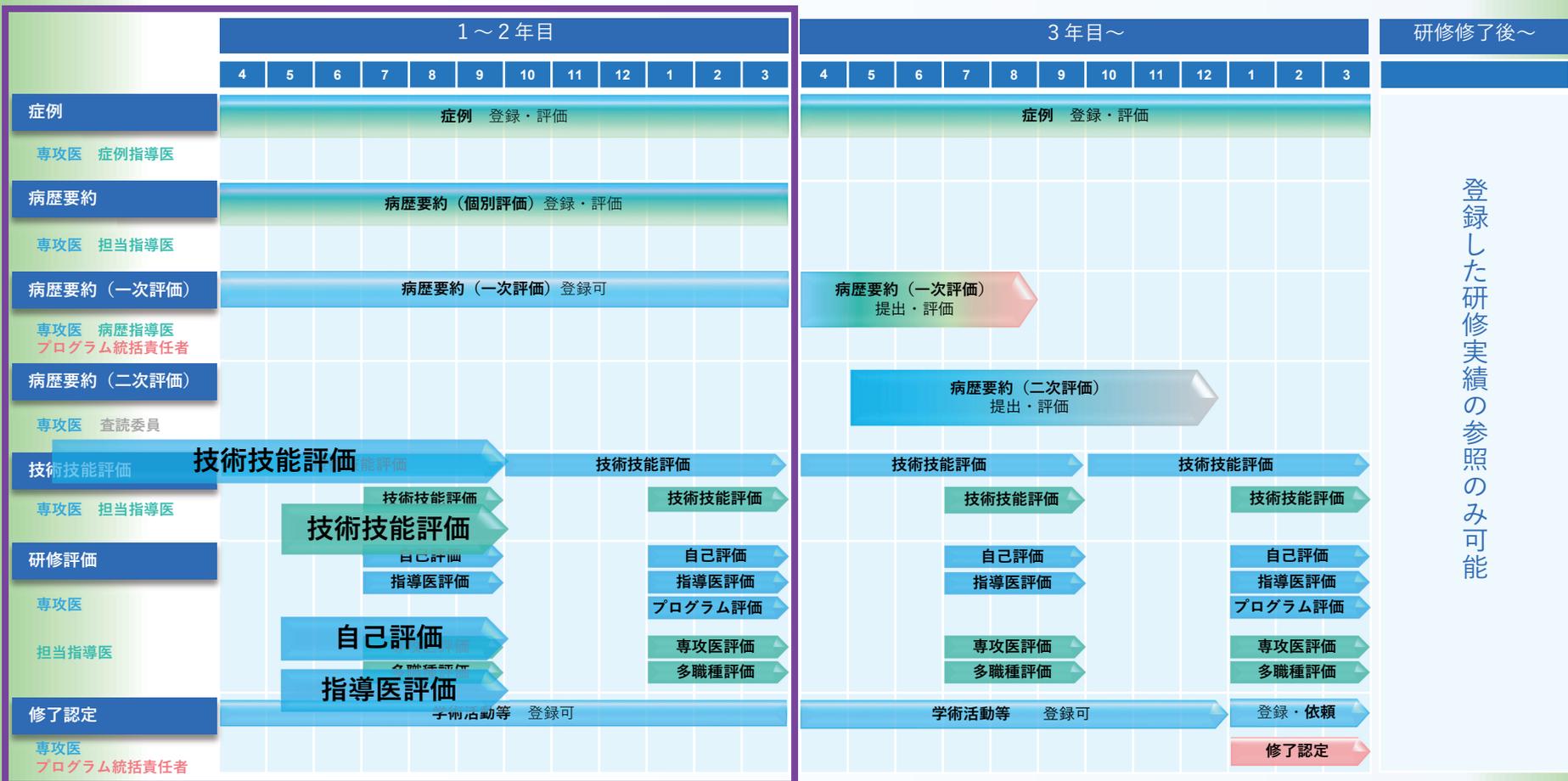


内科版J-OSLER年間スケジュール(標準)

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/12/NAIKA_J-OSLER_standard_schedule_A4_2.pdf



登録した研修実績の参照のみ可能



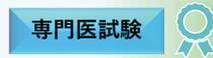
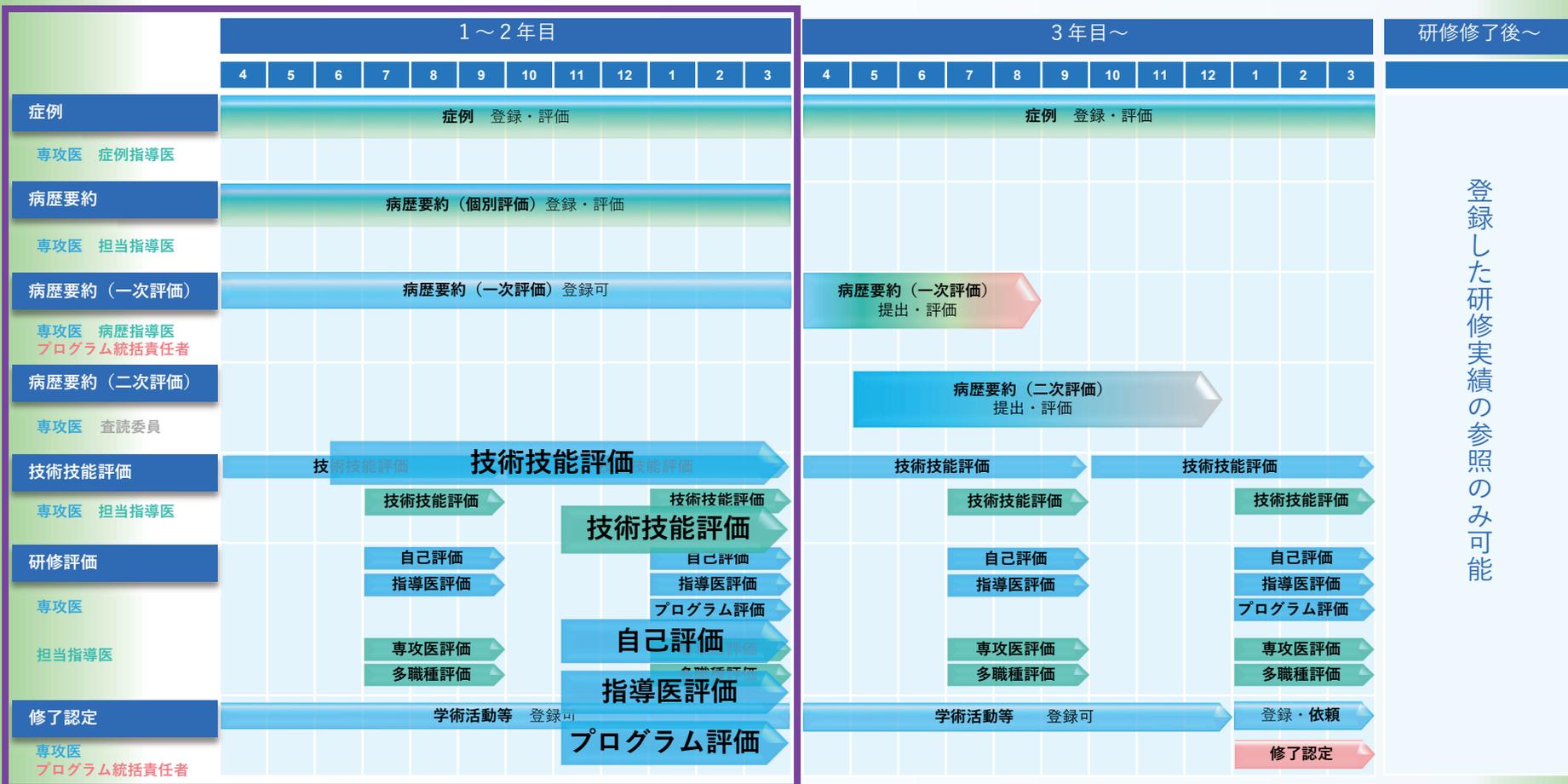


内科版J-OSLER年間スケジュール(標準)

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/12/NAIKA_J-OSLER_standard_schedule_A4_2.pdf



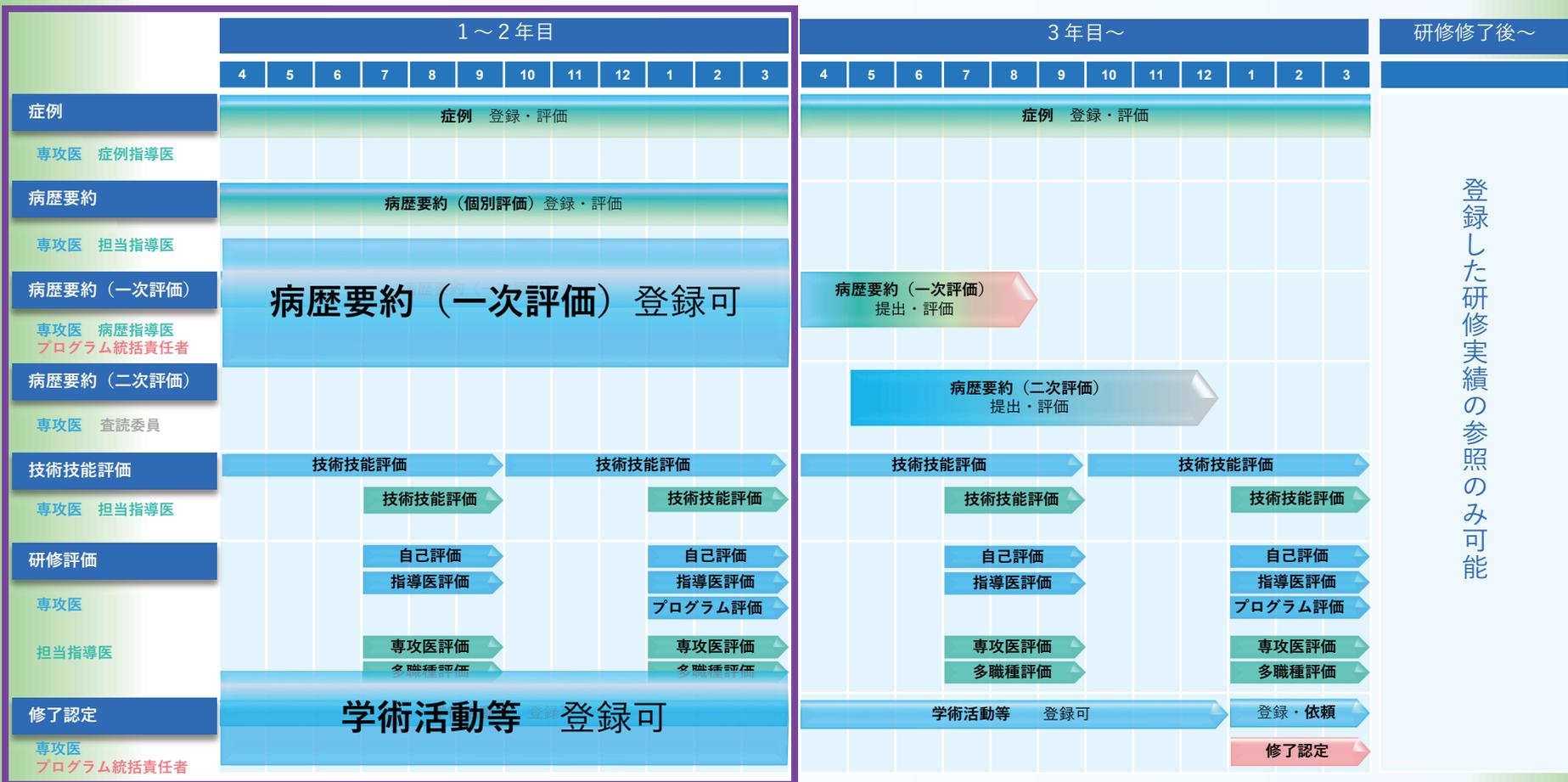


内科版J-OSLER年間スケジュール(標準)

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

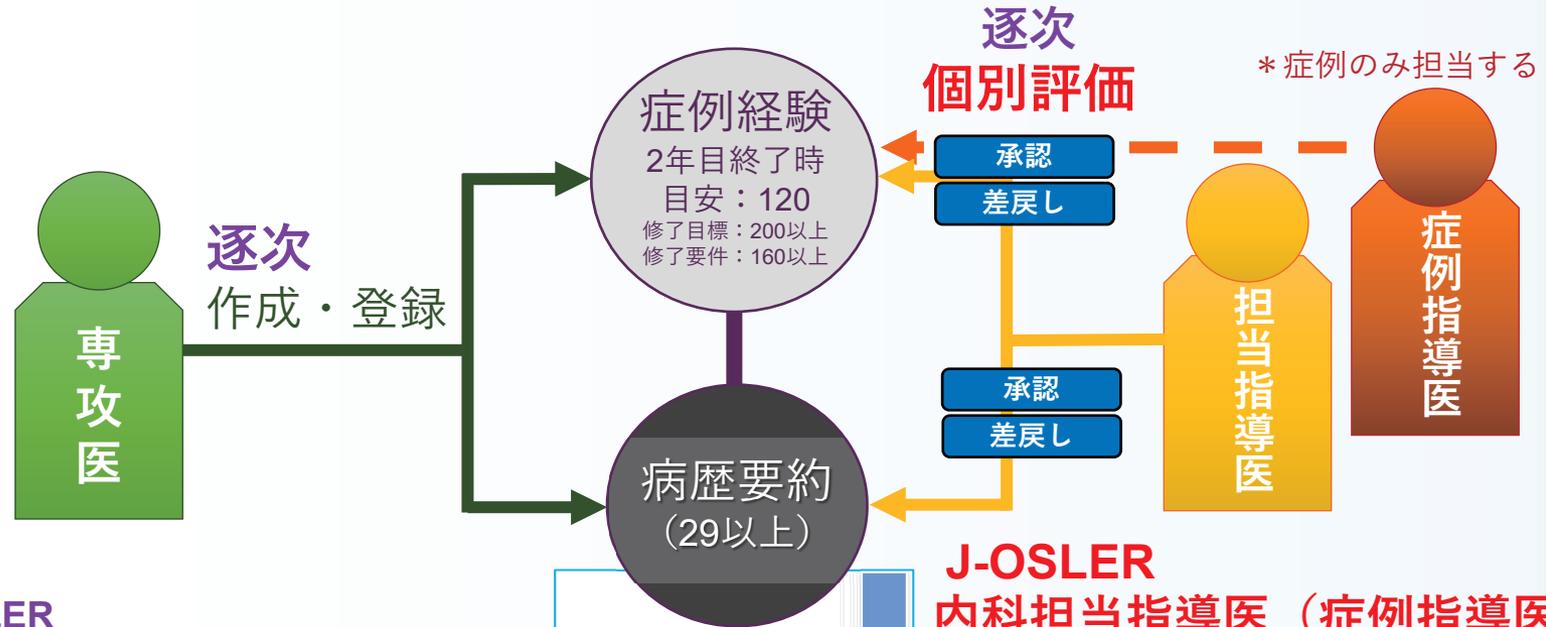
https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/12/NAIKA_J-OSLER_standard_schedule_A4_2.pdf



症例経験・病歴要約の個別評価

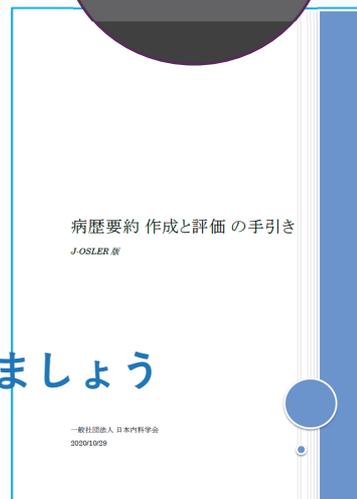
内科専門研修プログラム整備基準（2017年 8月21日）

病歴要約 作成と評価の手引き J-OSLER版（2020年10月29日）



J-OSLER
POS (Problem Oriented System)
方式による病歴要約作成
・ 全て異なる疾患群
・ 外来症例の病歴要約 7例まで

★病歴要約を作成する上での
チェックポイントを必ず読みましょう



J-OSLER
内科担当指導医（症例指導医）が
専攻医を全面的に形成的評価・指導

自己省察と形成的評価とによる能力の向上 (イメージ)



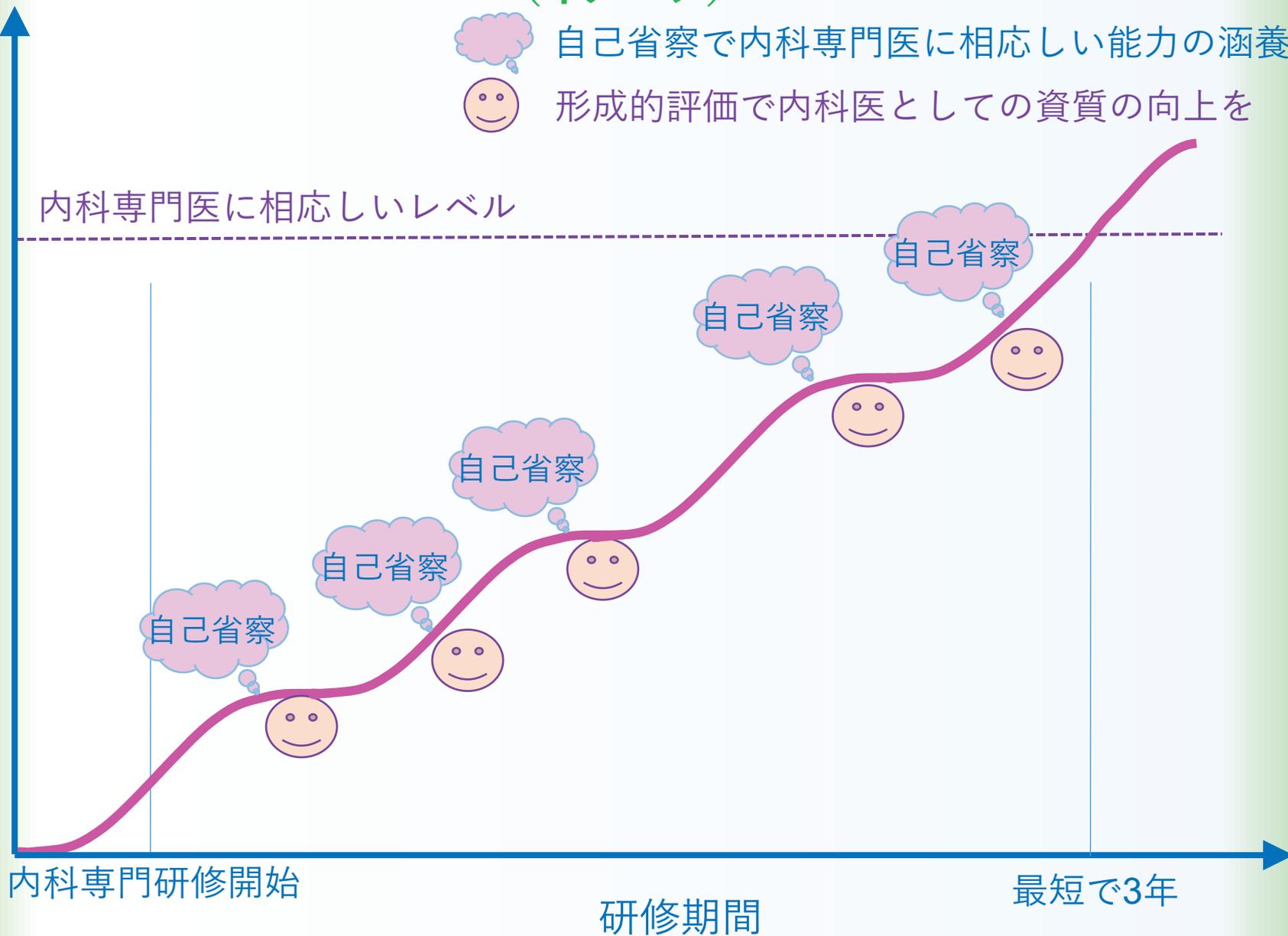
自己省察で内科専門医に相応しい能力の涵養を



形成的評価で内科医としての資質の向上を

医師としての能力

内科専門医に相応しいレベル





内科版J-OSLER年間スケジュール(標準)

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/12/NAIKA_J-OSLER_standard_schedule_A4_2.pdf

	1～2年目												3年目～												研修修了後～
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
症例	症例 登録・評価												症例 登録・評価												登録した研修実績の参照のみ可能
専攻医 症例指導医																									
病歴要約	病歴要約(個別評価) 登録・評価																								
専攻医 担当指導医																									
病歴要約(一次評価)	病歴要約(一次評価) 登録可												病歴要約(一次評価) 提出・評価												
専攻医 病歴指導医 プログラム統括責任者																									
病歴要約(二次評価)													病歴要約(二次評価) 提出・評価												
専攻医 査読委員																									
技術技能評価	技術技能評価						技術技能評価						技術技能評価						技術技能評価						
専攻医 担当指導医	技術技能評価						技術技能評価						技術技能評価						技術技能評価						
研修評価	自己評価						自己評価						自己評価						自己評価						
専攻医	指導医評価						指導医評価						指導医評価						指導医評価						
担当指導医	専攻医評価						専攻医評価						専攻医評価						専攻医評価						
	多職種評価						多職種評価						多職種評価						多職種評価						
修了認定	学術活動等 登録可												学術活動等 登録可												登録・依頼
専攻医 プログラム統括責任者																									修了認定

専門医試験



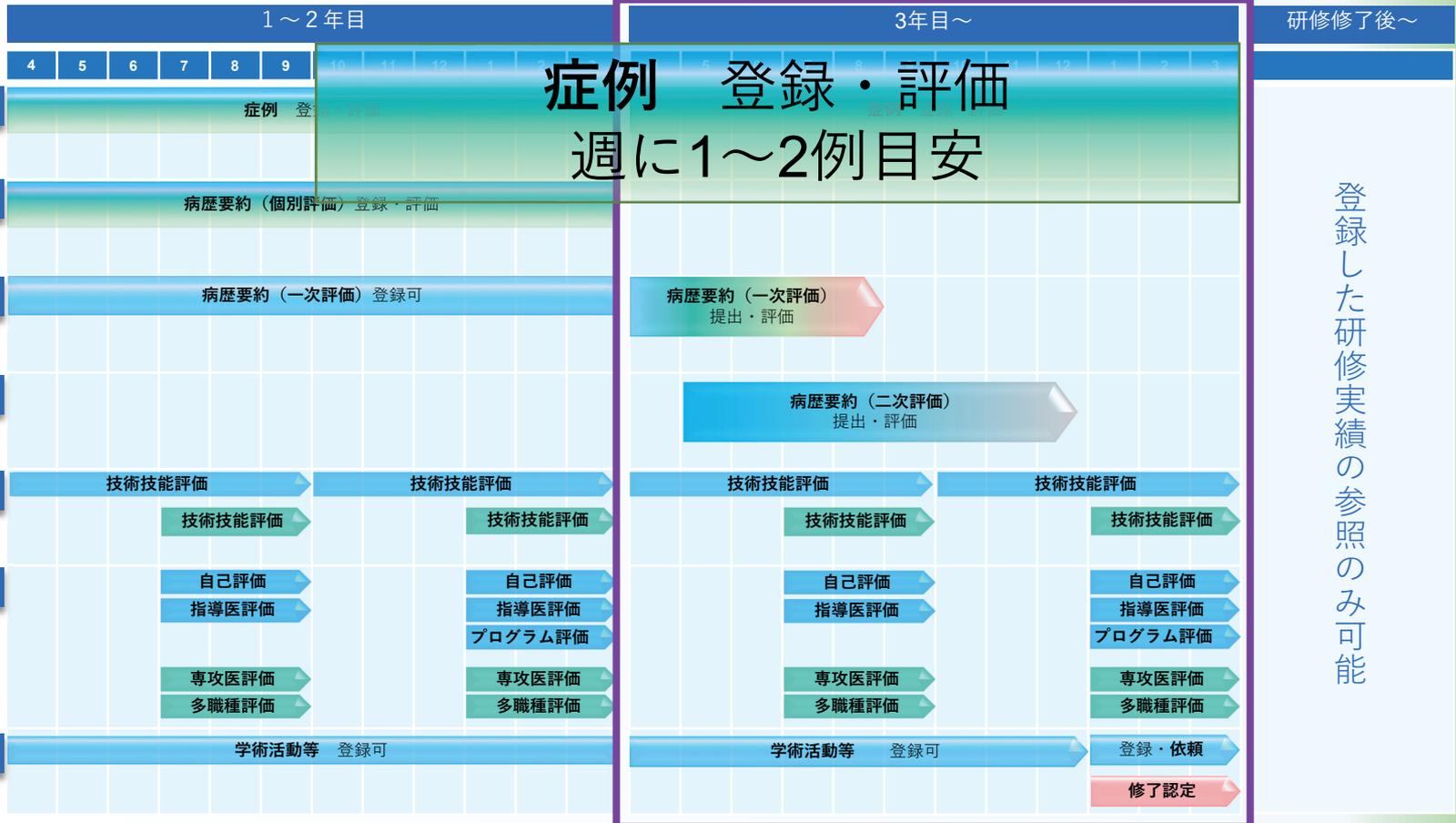


内科版J-OSLER年間スケジュール(標準)

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/12/NAIKA_J-OSLER_standard_schedule_A4_2.pdf



登録した研修実績の参照のみ可能

専門医試験



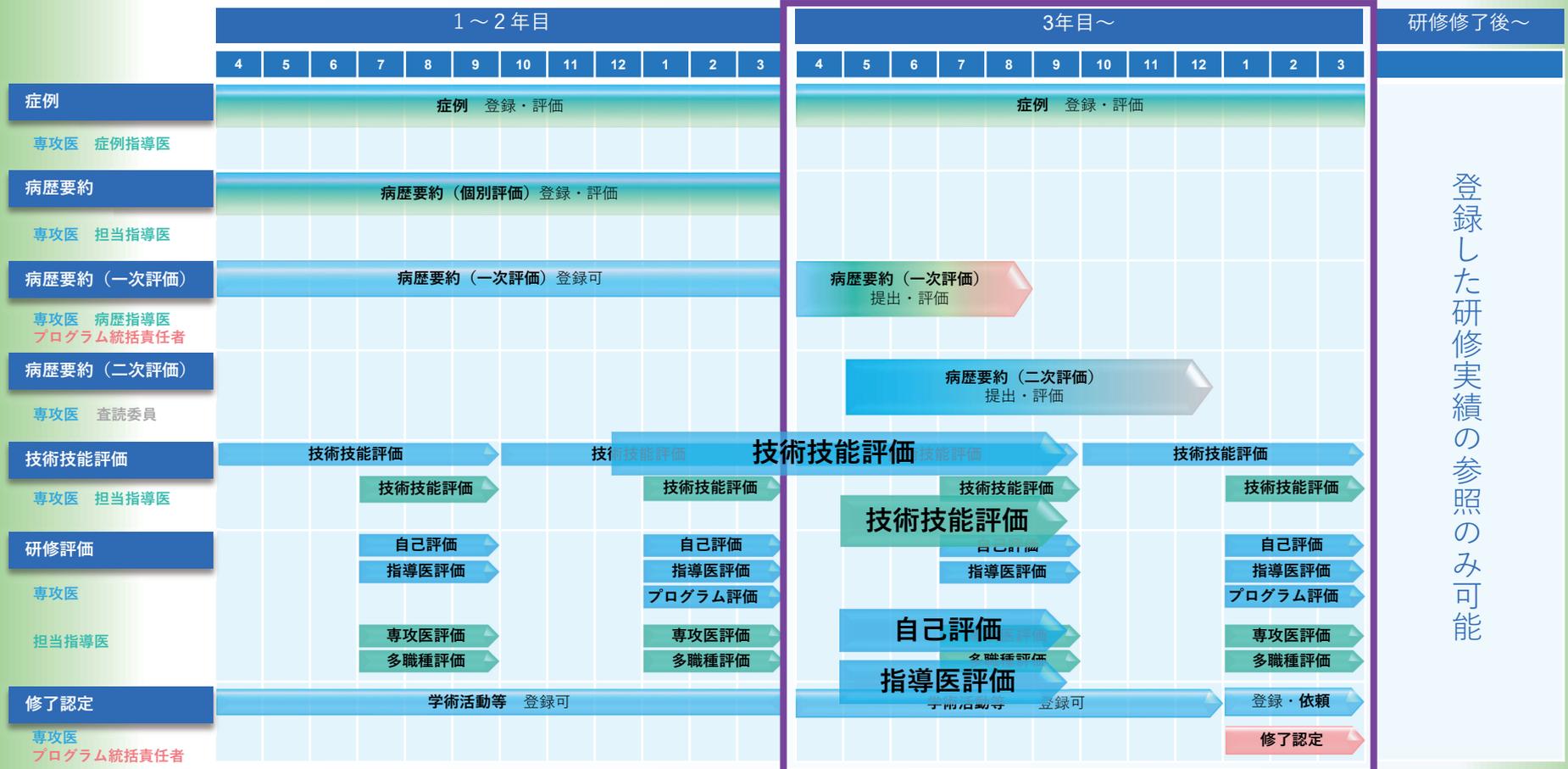


内科版J-OSLER年間スケジュール(標準)

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/12/NAIKA_J-OSLER_standard_schedule_A4_2.pdf



登録した研修実績の参照のみ可能

専攻医評価
多職種評価

専門医試験

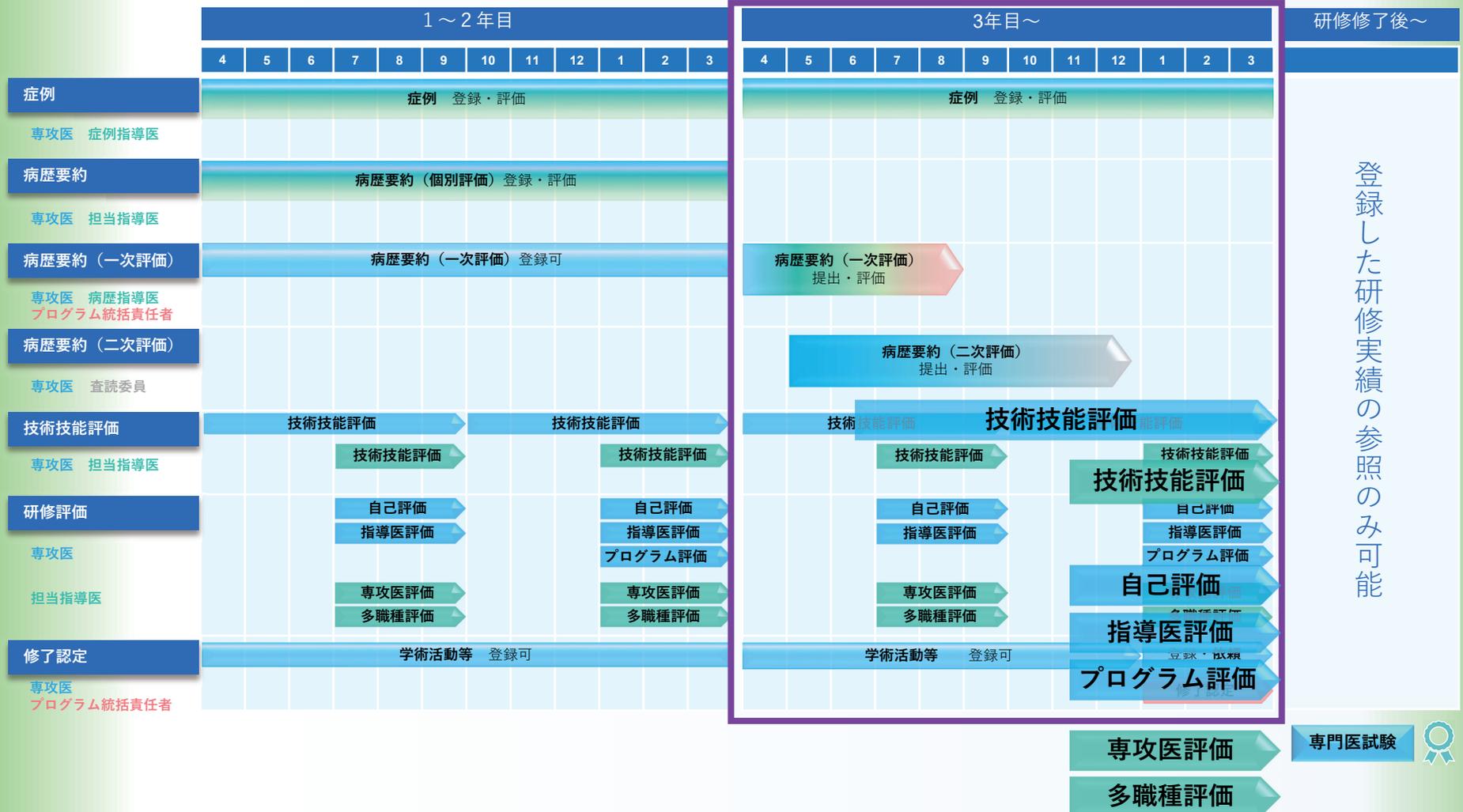


内科版J-OSLER年間スケジュール(標準)

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/12/NAIKA_J-OSLER_standard_schedule_A4_2.pdf





内科版J-OSLER年間スケジュール(標準)

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/12/NAIKA_J-OSLER_standard_schedule_A4_2.pdf



病歴要約 (一次評価) 提出・評価

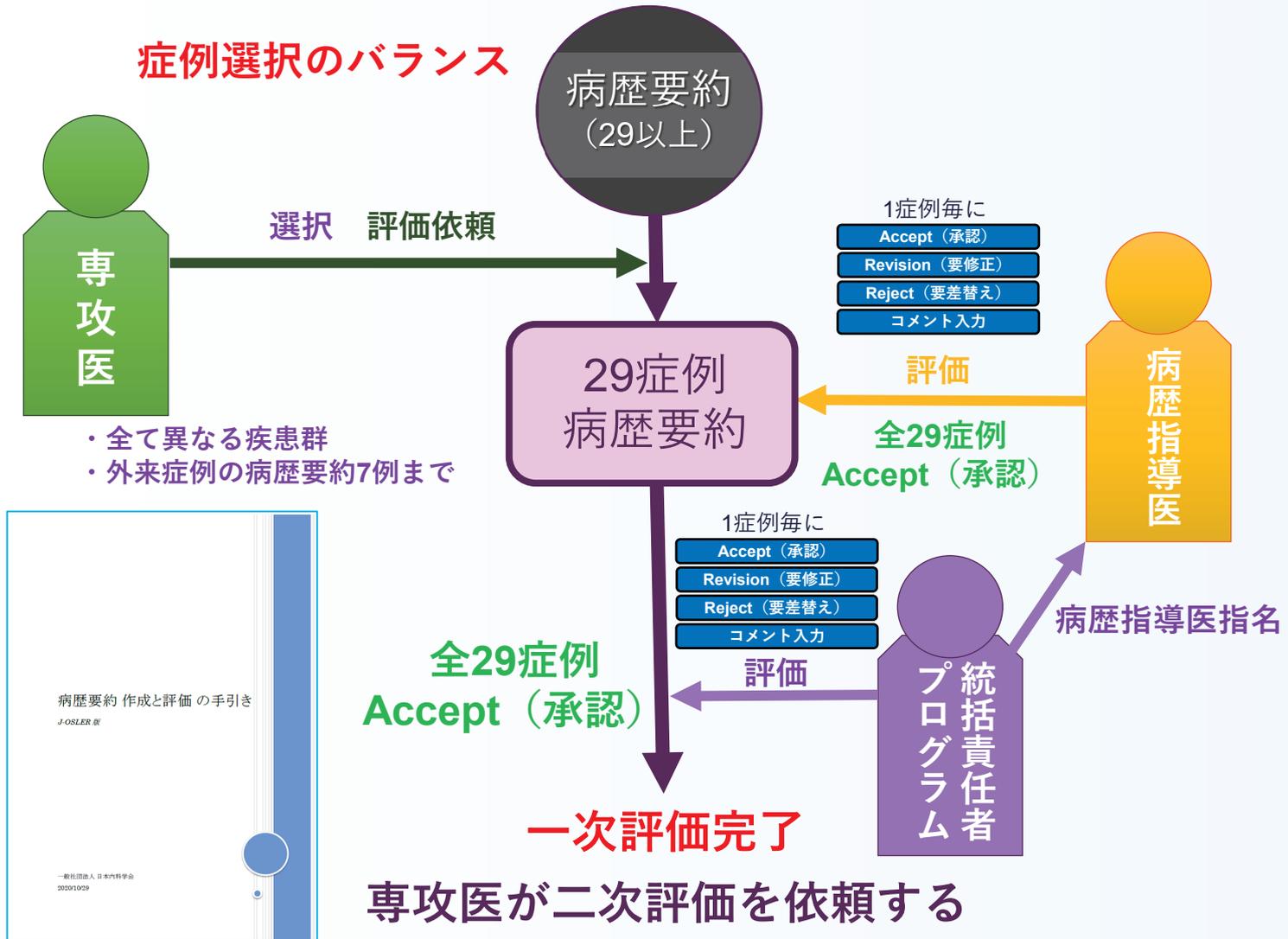
登録した研修実績の参照のみ可能

専門医試験



病歴要約の一次評価

とり纏めた29病歴要約をあらためてプログラム内で評価



個別・一次評価における 指導医とプログラム統括責任者の主な役割

<https://www.naika.or.jp/nintei/j-osler/evaluate/>

担当指導医

担当指導医

- **メンター**としての指導医、受け持ち人数に直接影響を受ける指導医
- 専攻医の**病歴要約の作成指導**、各種の相談や**総合的な指導・評価**する指導医
- 担当指導医は専攻医が所属して**研修を行う施設に在籍**する指導医であること（原則）

病歴指導医

病歴指導医

- 「病歴要約（一次評価）」において、プログラム統括責任者から**病歴要約の一次評価を実施**するよう指名された指導医
- **二次評価に提出する29病歴要約を評価**する指導医
- ※**病歴指導医はこれまでの担当指導医**が兼務できる

症例指導医

症例指導医

- 内科の各科研修において、**受け持ち症例を指導・評価する指導医**
- 専攻医が受け持った症例を指導・評価する指導医
- **当該症例を受け持った施設に常勤する内科指導医が担う**（原則）
- ※**担当指導医は症例指導医を兼務**できる

プログラム統括責任者

プログラム統括責任者

- 「病歴要約（一次評価）」において、病歴指導医を指名
- **病歴指導医が評価した29病歴要約を独立して評価**する。
- 二次評価に提出する29病歴要約を**最終的に承認**する。

逐次、内科専門研修実績と評価を

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合の目安

病歴要約評価と修了判定（病歴要約評価の流れを中心に）

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2019/12/josler_judgment_excerpt.pdf

症例登録および病歴要約作成（逐次）

- ✓ 症例登録：週に1～2例（受け持ったら随時登録）
- ✓ 病歴要約登録：月1～2例
- ✓ 1年次目標：症例登録数 60（20疾患群）、病歴要約10以上
- ✓ 2年次目標：症例登録数120（45疾患群）、病歴要約29（以上）
- ✓ 技術技能評価（専攻医：いつでも登録 指導医への依頼：半期ごと）
- ✓ 学術活動など 目標数は一つの目安であり、年次進級の条件ではない

上期（7～9月）・下期（1～3月）に行う

専攻医

- ✓ 専攻医自己評価
- ✓ 指導医評価
- ✓ プログラム評価（下期のみ）

指導医

- ✓ 専攻医評価
- ✓ 多職種評価

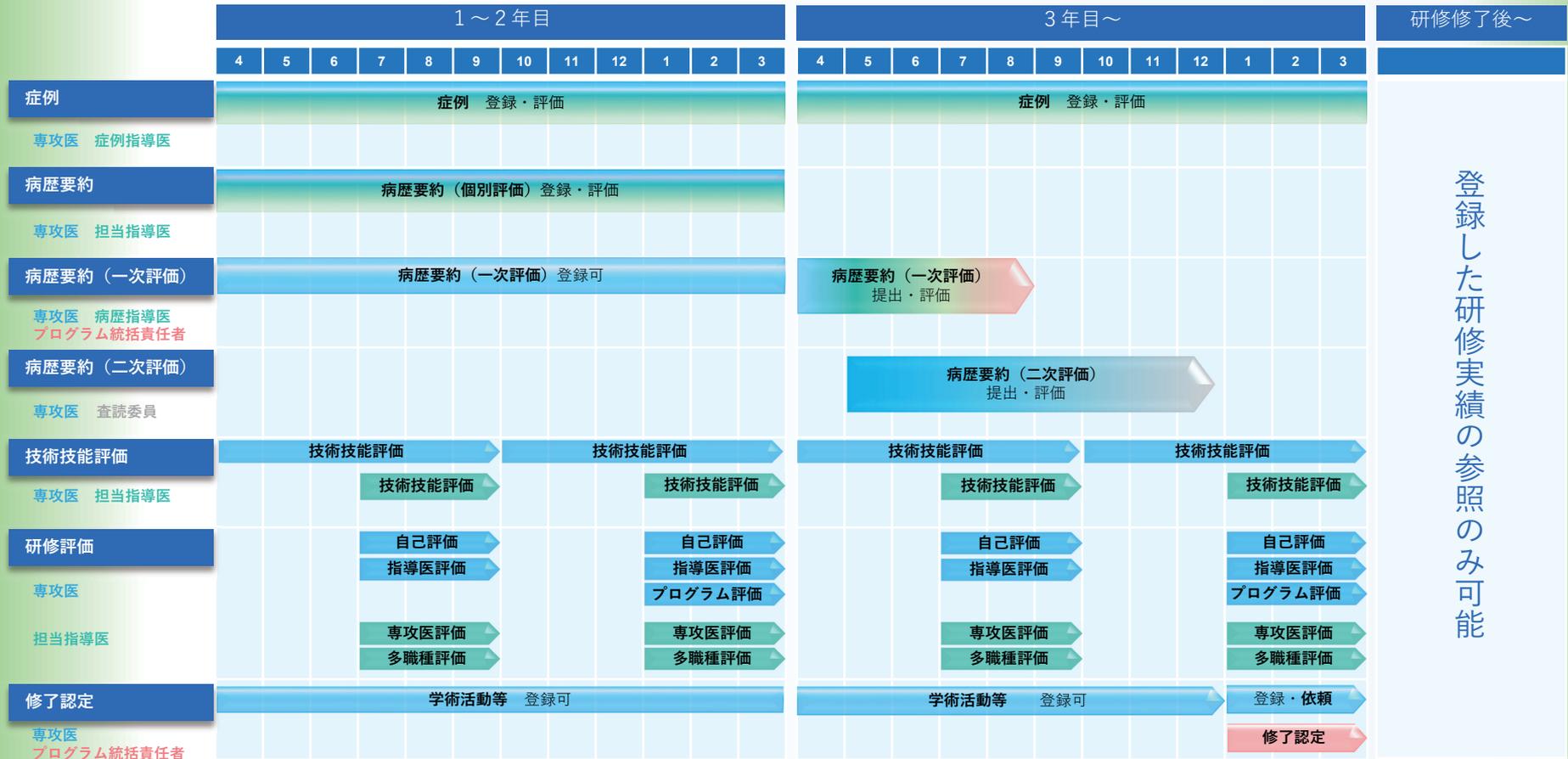


内科版J-OSLER年間スケジュール（標準）

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/12/NAIKA_J-OSLER_standard_schedule_A4_2.pdf



専門医試験



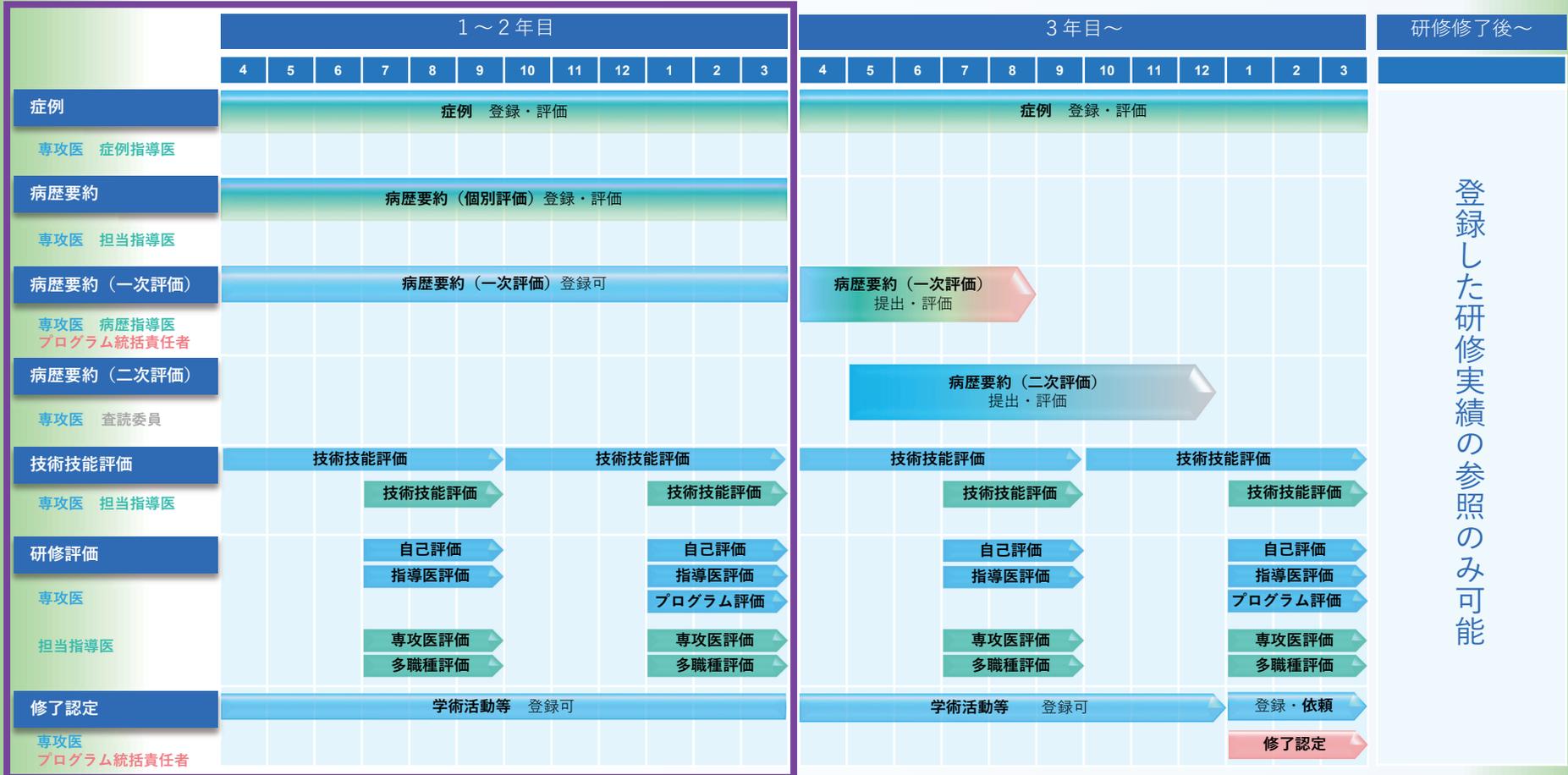


内科版J-OSLER年間スケジュール（標準）

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/12/NAIKA_J-OSLER_standard_schedule_A4_2.pdf



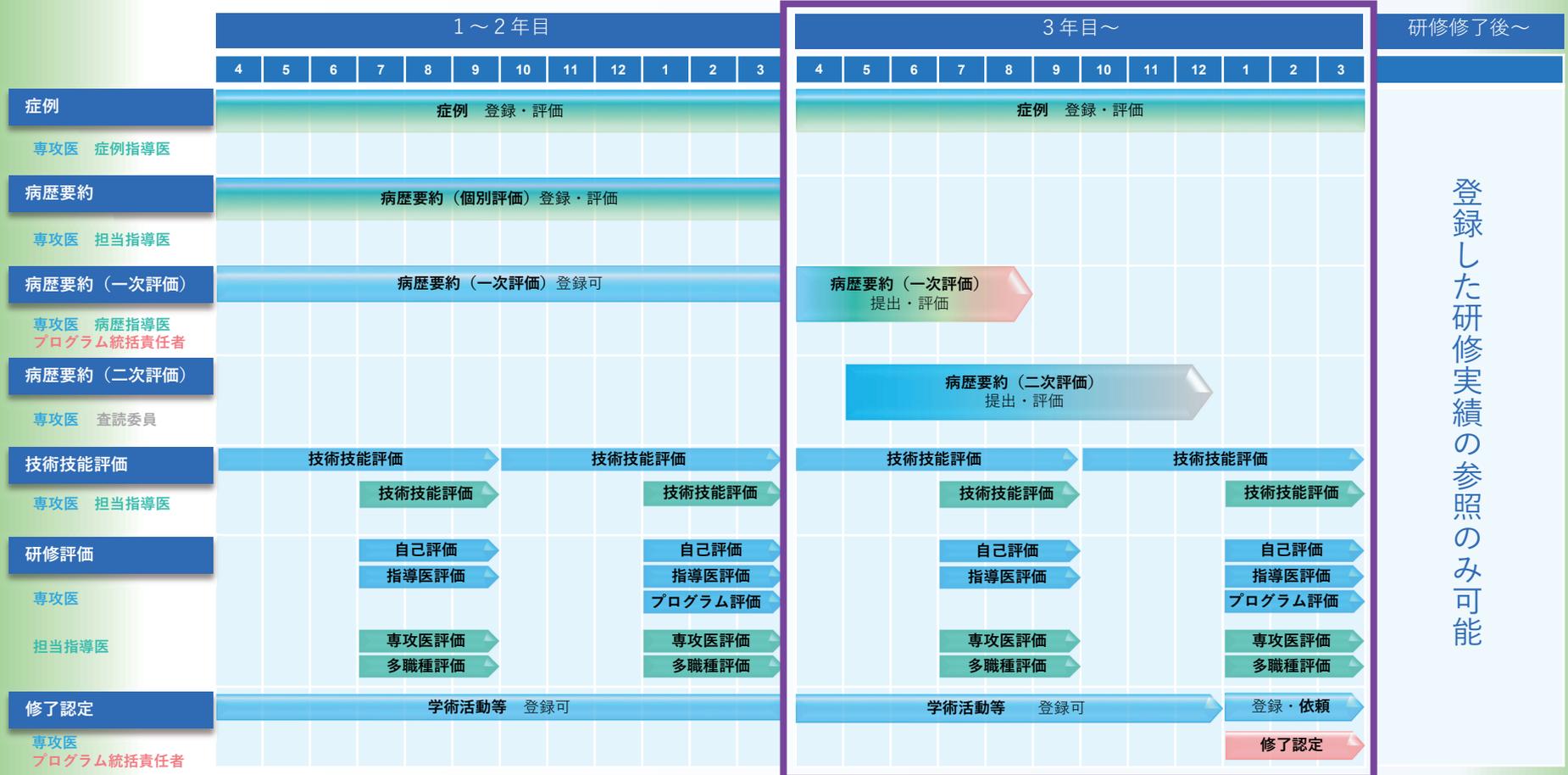


内科版J-OSLER年間スケジュール（標準）

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/12/NAIKA_J-OSLER_standard_schedule_A4_2.pdf



登録した研修実績の参照のみ可能

専門医試験



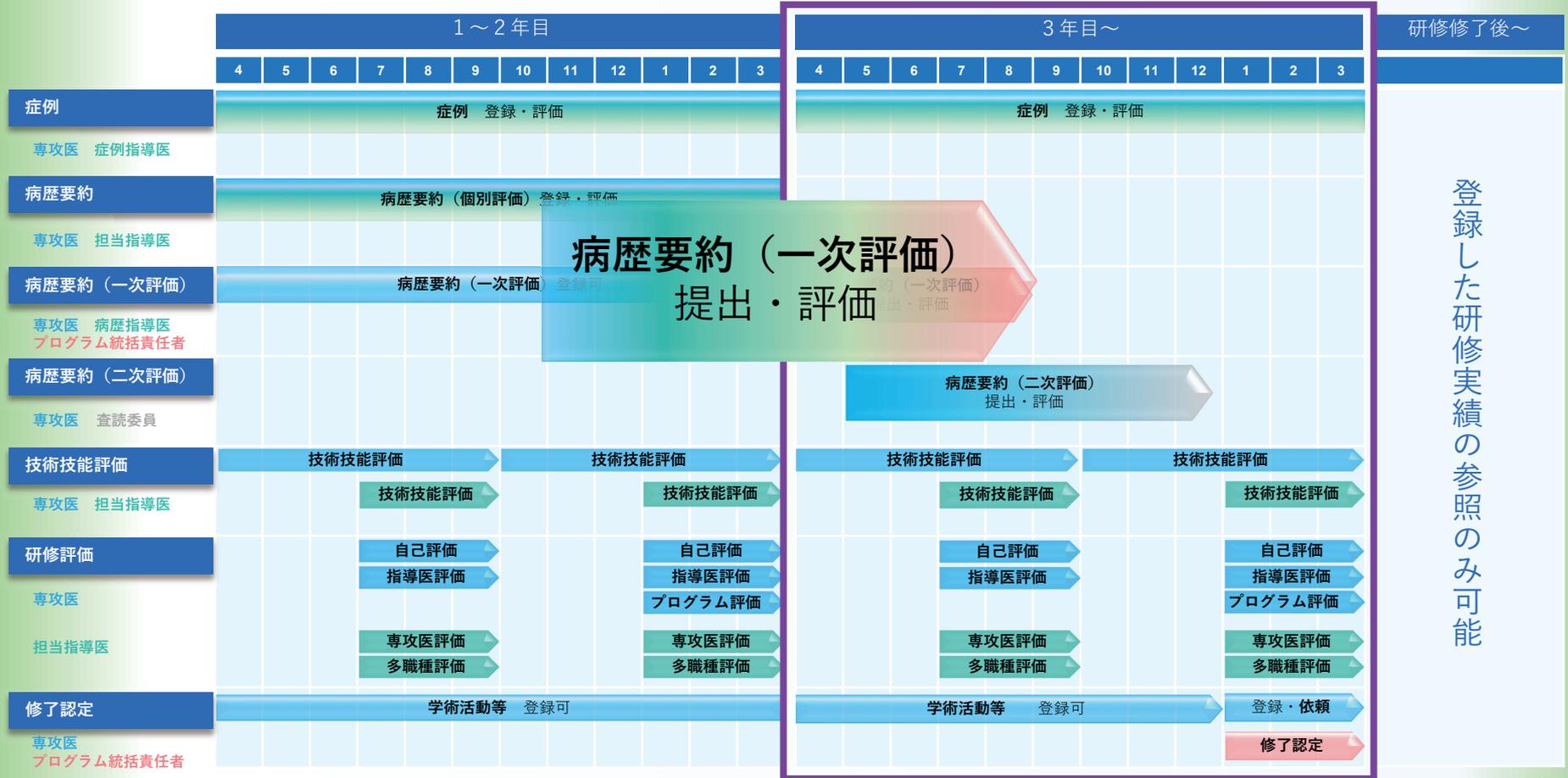


内科版J-OSLER年間スケジュール（標準）

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/12/NAIKA_J-OSLER_standard_schedule_A4_2.pdf



病歴要約（一次評価）
提出・評価

病歴要約（二次評価）
提出・評価

登録した研修実績の参照のみ可能

専門医試験



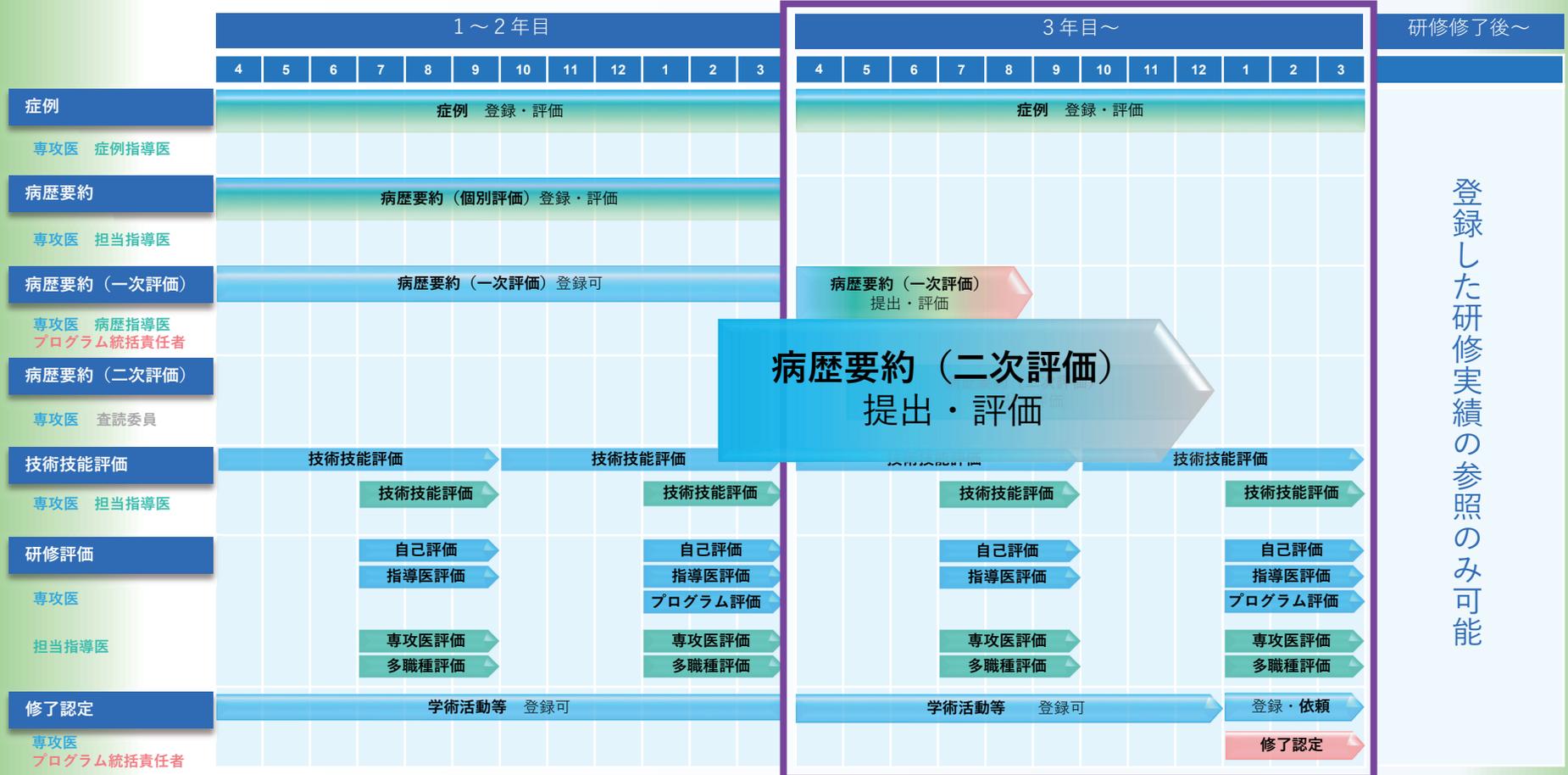


内科版J-OSLER年間スケジュール（標準）

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/12/NAIKA_J-OSLER_standard_schedule_A4_2.pdf



登録した研修実績の参照のみ可能

専門医試験



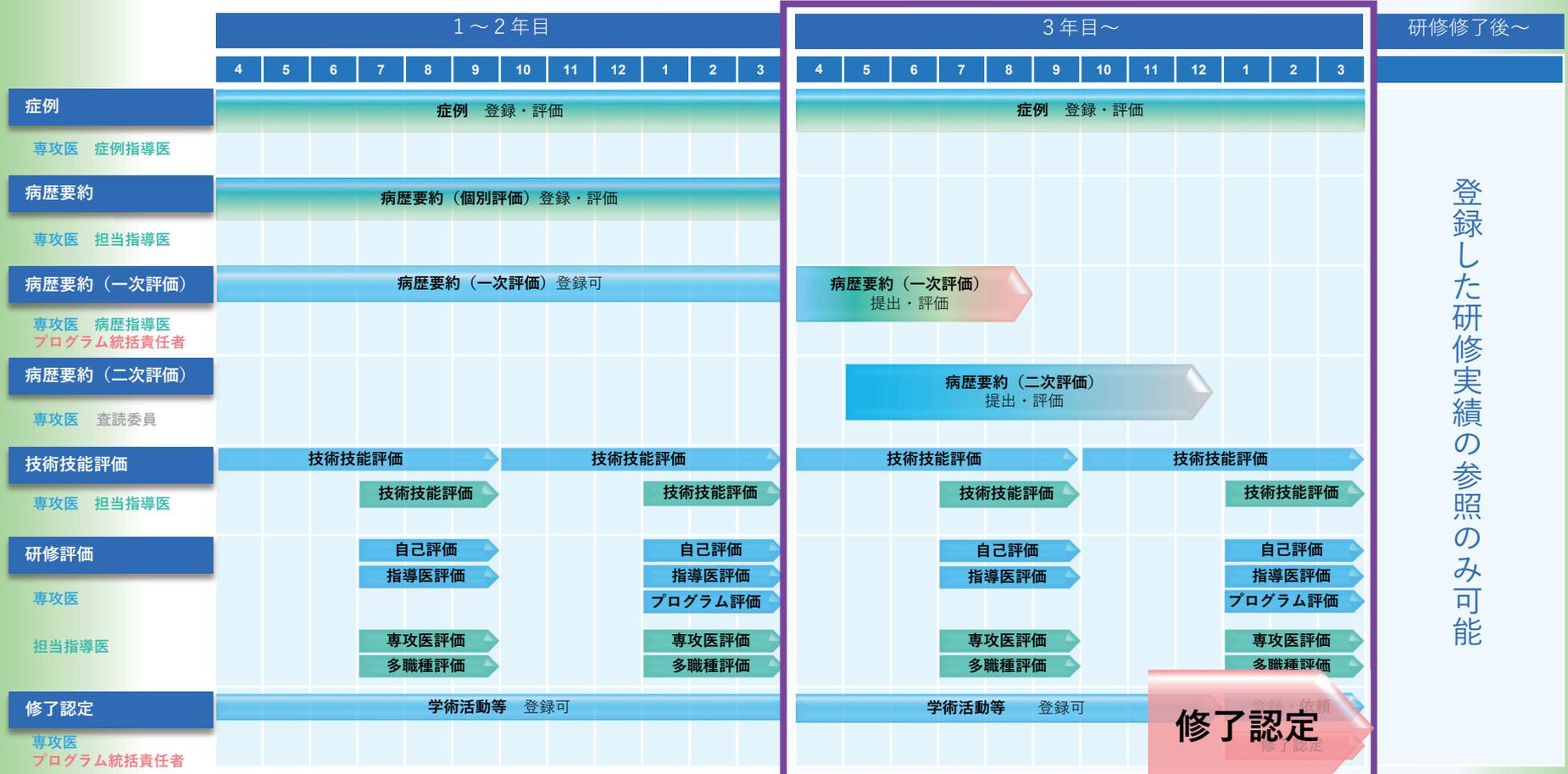


内科版J-OSLER年間スケジュール（標準）

内科専門研修を3年間で修了を目指す場合

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/12/NAIKA_J-OSLER_standard_schedule_A4_2.pdf



登録した研修実績の参照のみ可能



内科版J-OSLER年間スケジュール表 COVID-19対応措置

[2020.6.10発表] 対象：2018年度研修開始～2020年度研修開始

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/07/J-OSLER_naika_schedule_forCOVID-19_A4.pdf

	1～2年目												3年目～												研修修了後～	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
症例 専攻医 症例指導医	症例 登録・評価												症例 登録・評価													
病歴要約 専攻医 担当指導医	病歴要約 (個別評価) 登録・評価																									
病歴要約 (一次評価) 専攻医 病歴指導医 プログラム統括責任者	病歴要約 (一次評価) 登録可												病歴要約 (一次評価) 提出・評価						措置A 一次評価：10/31 まで延長							
病歴要約 (二次評価) 専攻医 査読委員													病歴要約 (二次評価) 提出・評価						措置A 二次評価：2/20まで延長							
技術技能評価 専攻医 担当指導医	技術技能評価						技術技能評価						技術技能評価						技術技能評価							
研修評価 専攻医 担当指導医	自己評価						自己評価						自己評価						自己評価							
	指導医評価						指導医評価						指導医評価						指導医評価							
	専攻医評価						専攻医評価						専攻医評価						専攻医評価							
	多職種評価						多職種評価						多職種評価						多職種評価							
修了認定 専攻医 プログラム統括責任者	学術活動等 登録可												学術活動等 登録可												登録・依頼	修了認定

措置A (手続き不要) の延長期間中に病歴要約の評価が完了しない場合、**措置B** (手続きは※2) の基準(※1)を満たせば、翌年の受験が可能(受験年度中に修了要件を並行して達成していただくこととなります)

※1 措置Bの基準：120症例の登録と指定された29の病歴要約の個別承認完了 [病歴要約一次評価ができる状態]

※2 措置Bの手続き：修了認定メニューの「COVID-19措置暫定登録」から依頼、プログラム統括責任者(正もしくは副)の承認が得られた場合に適用。

内科版J-OSLER年間スケジュール表 COVID-19対応措置

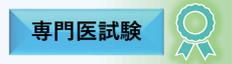
[2020.6.10発表] 対象：2018年度研修開始～2020年度研修開始

内科学会HP > J-OSLERトップ > 登録と評価 > 専門研修の流れ

https://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/2020/07/J-OSLER_naika_schedule_forCOVID-19_A4.pdf

	1～2年目												3年目～												研修終了後～	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
症例 専攻医 症例指導医	症例 登録・評価												症例 登録・評価												措置A (手続き不要)の延長期間中に病歴要約の評価が完了しない場合、措置B(手続きは措置Aの2)の基準(※)を満たせば、可能な中に修了していただくこととなります) ※1 措置Bの基準：登録と措置Aの29の病歴要約個別承認	
病歴要約 専攻医 担当指導医	病歴要約(個別評価) 登録・評価												病歴要約(個別評価) 登録・評価													
病歴要約(一次評価) 専攻医 病歴指導医 プログラム統括責任者	病歴要約(一次評価) 登録可												病歴要約(一次評価) 提出・評価												措置A 一次評価： 10/31まで延長	
病歴要約(二次評価) 専攻医 査読委員	病歴要約(二次評価) 登録可												病歴要約(二次評価) 提出・評価													
技術技能評価 専攻医 担当指導医	技術技能評価						技術技能評価						技術技能評価						技術技能評価						措置A 二次評価： 2/20まで延長	
研修評価 専攻医 担当指導医	自己評価						自己評価						自己評価						自己評価							
	指導医評価						指導医評価						指導医評価						指導医評価							
	専攻医評価						専攻医評価						専攻医評価						専攻医評価							
	多職種評価						多職種評価						多職種評価						多職種評価							
修了認定 専攻医 プログラム統括責任者	学術活動等 登録可												学術活動等 登録可												登録・依頼	修了認定

措置A (手続き不要)の延長期間中に病歴要約の評価が完了しない場合、措置B(手続きは措置Aの2)の基準(※)を満たせば、可能な中に修了していただくこととなります)
※1 措置Bの基準：登録と措置Aの29の病歴要約個別承認
※2 措置Bの手続き：修了認定メニューの「COVID-19措置暫定登録」から依頼、プログラム統括責任者(正もしくは副)の承認が得られた場合に適用。



COVID-19の影響に伴う追加措置～剖検の実施について～

[2021.4.28発表] 対象：専攻医1期生（2018年度専攻医）～専攻医4期生（2021年度専攻医）

基幹施設調査：最大3割程度の剖検実施の落ち込み
剖検症例を経験できない場合⇒代替措置（以下3点を全て満たすこと）

① 代替症例

剖検の研修が難しい場合に病歴要約の代替症例として
以下のいずれかの内容に該当する症例を選択して病歴要約を作成する。

- i. 診断に苦慮した症例
- ii. 患者を看取った症例

② CPCの受講

日本内科学会が提供するCPC（後日オンデマンド配信）を受講する。

③ 研修修了後の剖検実施

内科専門研修修了後、内科専門医資格の最初の更新を迎えるまでに剖検症例を受け持ち、その病歴要約を日本内科学会へ提出し、評価を受ける。

専攻医が本件の措置適用を申請する場合は、**プログラム統括責任者と予め相談の上、J-OSLERの一次評価が終了する前に**、日本内科学会事務局に**メールで申請する**。

申請窓口：shinseido@naika.or.jp

メールタイトル：【剖検に関する措置申請】

本文にプログラム名と専攻医名を明記

COVID-19の影響に伴う剖検代替症例 補足説明

[2021.4.28発表] 対象：専攻医1期生（2018年度専攻医）～専攻医4期生（2021年度専攻医）

剖検症例の代替症例として認められる症例（以下のいずれかを選択）

i. 診断に苦慮する症例

- ①適切な臨床推論を組み立てても容易に主病名の確定診断に至らなかった症例
- ②診断プロセスの振り返りにより主病名の確定診断に至るような教訓的な症例
など

ii. 患者を看取った症例

実際に死亡宣告・確認を行い、死亡診断書を発行した症例などで、

- ①人生の最終段階での医療について、どのように患者や家族に寄り添えたか、
- ②死への患者や家族の受容の過程などにどのように寄り添えたか、など

いずれの場合も、内科専門研修に相応しい研修の証となるように、病歴、入院後の経過および総合考察などに適切に記載し、プログラム内での個別評価と一次評価で accept（承認）されたものをプログラム外の二次評価に提出し、accept（承認）を受ける必要がある。

内科専門研修の逐次的な実績と評価の登録

逐次的に研修実績をJ-OSLERに登録する

⇒ 研修の中断，再開，変更も容易に可能

形成的評価・指導 = 専攻医の気づきを促す

1) 症例登録での自己省察

2) 病歴要約での総合考察

個別評価（担当指導医による）

病歴要約 一次評価（プログラム内）

二次評価（プログラム外）

⇒ 内科専門医として相応しい臨床の歩みを

内科専門研修・指導の証を、適切にJ-OSLERに登録して、
generalityとsubspecialtyの調和のとれた
全人的視野で診療できる内科専門医を目指す